

貯法：室温保存
有効期間：3年

漢方製剤

JPS 猪苓湯 エキス顆粒〔調剤用〕

日本標準商品分類番号

875200

承認番号 16100AMZ04660000

販売開始 1987年10月

3. 組成・性状

3.1 組成

販売名	JPS猪苓湯エキス顆粒〔調剤用〕
有効成分	日局チョレイ …… 3.0g 日局ブクリヨウ …… 3.0g 日局カッセキ …… 3.0g 日局タクシャ …… 3.0g アキヨウ …… 3.0g 本剤7.5g中、上記の混合生薬より抽出した猪苓湯乾燥エキス散5.2gを含有する。
添加剤	ステアリン酸Mg、シヨ糖脂肪酸エステル、乳糖水和物

3.2 製剤の性状

剤形	顆粒剤
色調	淡黄褐色
におい	特異の芳香
味	特異の味
識別コード	J-40

4. 効能又は効果

尿量が減少し、尿が出にくく、排尿痛あるいは残尿感のあるもの

6. 用法及び用量

通常、成人1日7.5gを2～3回に分割し、食前又は食間に経口投与する。なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。

8. 重要な基本的注意

- 8.1 本剤の使用にあたっては、患者の証（体質・症状）を考慮して投与すること。なお、経過を十分に観察し、症状・所見の改善が認められない場合には、継続投与を避けること。
- 8.2 他の漢方製剤等を併用する場合は、含有生薬の重複に注意すること。

9. 特定の背景を有する患者に関する注意

9.5 妊婦

妊婦又は妊娠している可能性のある女性には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合のみ投与すること。

9.6 授乳婦

治療上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続又は中止を検討すること。

9.7 小児等

小児等を対象とした臨床試験は実施していない。

9.8 高齢者

減量するなど注意すること。一般に生理機能が低下している。

11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

11.2 その他の副作用

	頻度不明
過敏症	発疹、発赤、痒痒等
消化器	胃部不快感等

20. 取扱い上の注意

- 20.1 本剤の品質を保つため、できるだけ湿気を避け、直射日光の当たらない涼しい所に保管すること。
- 20.2 開封後は特に湿気を避け、取扱いに注意すること。
- 20.3 本剤は生薬を原料としているので、色調等が異なることがある。

22. 包装

750g（2.5g×300包）

105g（2.5g×42包）

24. 文献請求先及び問い合わせ先

ジェーピーエス製薬株式会社 営業部
〒224-0023 横浜市都筑区東山田4-42-22
TEL 045-593-2060

26. 製造販売業者等

26.1 製造販売元

 ジェーピーエス製薬株式会社
栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台196-1